

観光・交流分野における デジタル化・DXの取組について

令和5年11月20日
観光文化スポーツ部

目次

- 1 課題克服に向けた積極的なデジタル技術の活用
- 2 EBPMによる効果的な観光誘客の実施
- 3 新たな観光価値の創造

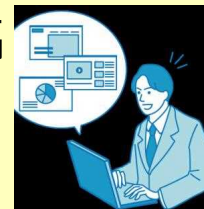
1 課題克服に向けた積極的なデジタル技術の活用

- (1) 経営の効率化と売上の増大
- (2) 地域交通の利便性向上
- (3) エリアとしてのデジタル技術の活用

(1) 経営の効率化と売上の増大

ホテル管理システム（PMS）

- ・ホテル・旅館では、担い手不足の解消に向け、「予約管理」「客室管理」「顧客管理」「売上管理」「データ分析」などの情報を一元管理できるシステム（PMS）の導入が進んでいる。
- ・本県では、宿泊施設のシステム導入を進めるため、補助制度を設けて支援している。
（宿泊施設生産性向上補助金）

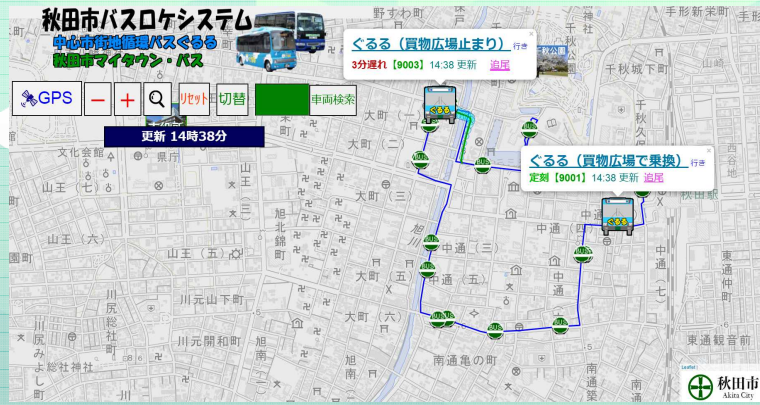


自動チェックイン機



(2) 地域交通の利便性向上

バスロケーションシステム（秋田市ほか）



(3) エリアとしてのデジタル技術の活用

観光シェアタクシー「ミズモシャトル」の実証（美郷町）



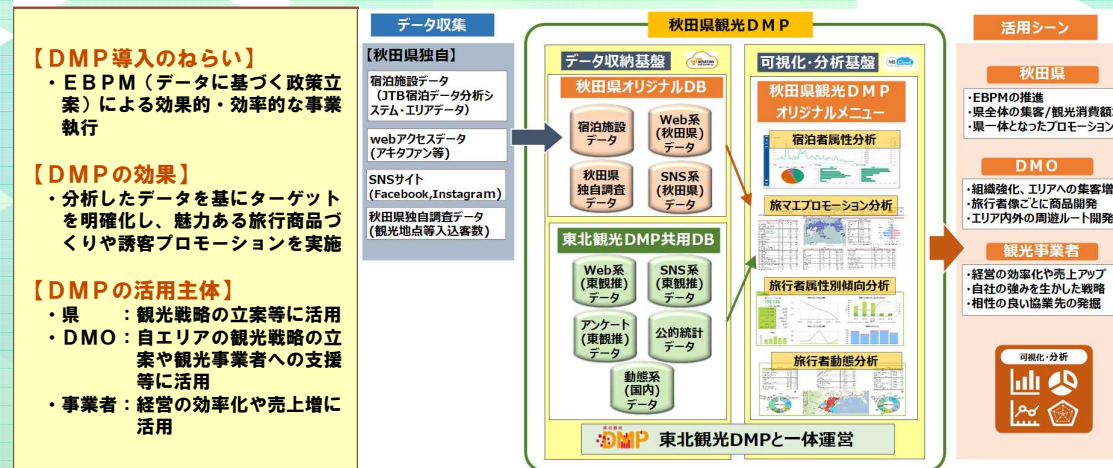
2 EBPMによる効果的な観光誘客の実施

(1) 秋田県観光DMPの導入

(2) 観光デジタルプロモーションの強化

(1) 秋田県観光DMPの導入

データ・マネジメント・プラットフォーム



【DMP導入のねらい】
・EBPM（データに基づく政策立案）による効果的・効率的な事業執行

【DMPの効果】
・分析したデータを基にターゲットを明確化し、魅力ある旅行商品づくりや誘客プロモーションを実施

【DMPの活用主体】
・県：観光戦略の立案等に活用
・DMO：自エリアの観光戦略の立案や観光事業者への支援等に活用
・事業者：経営の効率化や売上増に活用

(2) 観光デジタルプロモーションの強化

【事業の概要】

- 観光に関するオープンデータを活用し、本県への誘客が期待できる**顧客像（ペルソナ）を設定**
- 秋田県公式観光サイト「アキタファン」内に特集記事（ランディングページ）を作成
- ランディングページに誘導するため、**ペルソナに対しウェブ広告を実施**

【事業の効果】

- メインペルソナ**を中心とした広告配信は、高いエンゲージメント率（配信内容への反応率）を獲得
- サブペルソナ**のエンゲージメント率はメインペルソナよりも低く、改善が必要との結果

【メインペルソナ】

- 性別：女性
- 年齢：65歳
- 住所：東京都
- 職業：パートタイマー
- 趣味：旅行、トレッキング
- 旅行形態：夫婦



【サブペルソナ】

- 性別：女性
- 年齢：38歳
- 家族：夫、子供2人（長男8歳、長女5歳）
- 住所：宮城県（仙台市）
- 職業：主婦
- 趣味：アウトドア体験、家キャンプ
- 旅行形態：家族旅行



3 新たな観光価値の創造

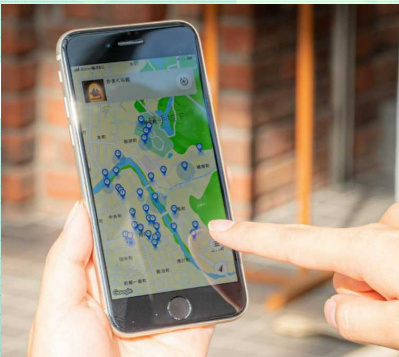
(1) DXプロジェクト実証事業

(2) 県内市町村等の取組

(1) DXプロジェクト実証事業

音の拡張現実（AR）による音声ガイド（横手市）

さくあるく - 横手城下 -



(2) 県内市町村等の取組

寒風山ジオサイトVR/AR（男鹿市）



バーチャル観光案内所



(2) 県内市町村等の取組

バーチャル花火づくり体験（大仙市）

花火伝統文化継承資料館 はなび・アム



はなび創作工房



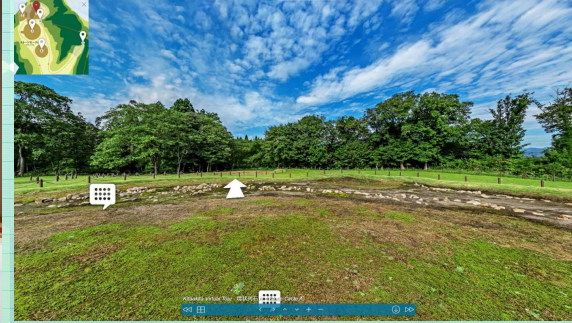
(2) 県内市町村等の取組

XRによるデジタル縄文体験（北秋田市）

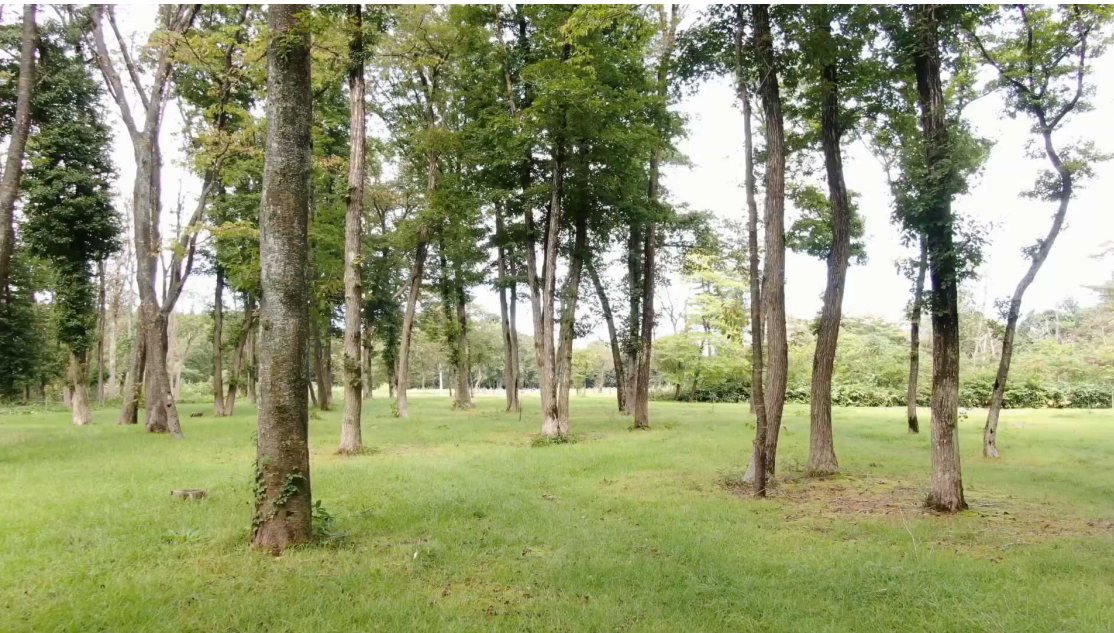


伊勢堂縄文館

360° VR鑑賞システム【バーチャル散策】



3D鑑賞システム【みどころビューア】



4 まとめ（取組の方向性）

- 1 人材不足をカバーするICT（デジタル）技術の積極的な活用
- 2 増加するインバウンドや個人旅行者等の受入態勢・利便性の向上
- 3 経験や勘から客観的なデータに基づく経営戦略へ
- 4 リアルとバーチャルを組み合わせ、観光コンテンツを魅力アップ

ICT利活用サミット in 秋田 ～デジタル×ツーリズム×秋田 観光振興へのICTの貢献～

地域が抱えている様々な課題に対応するためには、ICTの利活用は必要不可欠です。本サミットでは、デジタルによる地域づくりやICT利活用による地域課題解決に向けての取組みについての講演、観光振興へのICTの貢献をテーマとしたパネルディスカッション等を通して、地域のICT利活用の推進を目指します。

(1日目)

日時： 令和5年11月30日（木）14時30分～17時

開催場所： 秋田拠点センター アルヴェ

内容： 講演、パネルディスカッション

「秋田県観光におけるデジタル化・DXの取組について」 他

募集人数： 会場200名程度 オンライン視聴

(2日目)

日時： 令和5年12月1日（金）9時20分～12時

開催場所： 道の駅あきた港 ポートタワー・セリオン ほか

内容： 講演、パネルディスカッション、施設見学

募集人数： 会場30名程度

(詳細・参加申し込み) <https://www.soumu.go.jp/soutsu/tohoku/hodo/20231019a1001.html>

<DAY1:令和5年11月30日(木)> (定員:200名程度) 開催場所:秋田県秋田市(秋田拠点センター アルヴェ) 住所:秋田県秋田市東通仲町 4-1		
14:30~ 14:35	開会挨拶 【5分】	総務省 東北総合通信局長 中沢 淳一 氏
14:35~ 14:50	委員長講演 【15分】	「デジタル×ツーリズム×秋田 ～観光振興へのICTの貢献～」 (一財)全国地域情報化推進協会 ICT利活用地域イノベーション委員長 早稲田大学大学院アジア太平洋研究科 教授 三友 仁志 氏
14:50~ 15:05	デジタル庁講演 【15分】	「デジタルによる地域づくりの進め方 ～デジタル田園都市国家構想とデジタル行政改革～」 デジタル庁 国民向けサービスグループ 統括参事官 松田 寛嗣 氏
15:05~ 15:20	講演1 【15分】	「地域振興はケーブルテレビにお任せ ～×ICTで地域を応援～」 一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟 理事長 渡辺 克也 氏
15:20~ 15:35	講演2 【15分】	「秋田とともに未来を創造(中)～CNA 秋田ケーブルテレビの挑戦～」 株式会社秋田ケーブルテレビ 代表取締役社長 末廣 健二 氏
15:35~ 15:50	講演3 【15分】	「秋田県観光におけるデジタル化・DXの取組について」 秋田県観光文化スポーツ部長 石黒 道人 氏
15:50~ 16:00	休憩 【10分】	
16:00~ 17:00	パネルディスカ ッション 【60分】	「デジタル×ツーリズム×秋田 ～観光振興へのICTの貢献～」 ・一般社団法人全国地域情報化推進協会 ICT利活用地域イノベーション委員長 早稲田大学大学院アジア太平洋研究科 教授 三友 仁志 氏 ・デジタル庁 国民向けサービスグループ 統括参事官 松田 寛嗣 氏 ・一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟 理事長 渡辺 克也 氏 ・株式会社秋田ケーブルテレビ 代表取締役社長 末廣 健二 氏 ・秋田県観光文化スポーツ部長 石黒 道人 氏
17:00	閉会ご挨拶	秋田市長 穂積 志 氏
	情報交流会	